

陽洛

特別
A5
6673
78
早稲田大学図書館



百韻表

言ふらして噂ふらして揚き者

許白

杖はくも善も 向と一函 虚一

あやみと素良の影もたうとく 文誰

酒でのりかたならくともてか 儿翁

市池ときそはほの赤坂の標と茶か 乙茶

ちりかぬれ日の影もあちやう 宇柜

馬はくも月も菊の咲あちり 老著

怪落おとくくりとれ教的 儿臈

丙申中米書

既申屋のあやみらふとまりれてるふ

あやみ鴨川のなごり小舟よかり

ふさふさ(霧のせむふとくさぬのり

儿胡

あまれいふも香の川はく 許白

同史(やれあまらぬふとくさく 虚一

おとくえすぬれおちあちやう 老著

梅簾まゝ進みはくはくはく 烟 儿臈

とん(とんそれハ水刺の徳河 文誰

鳥居りねくそぬても月の杖 乙茶

うらまらぬりの砦老の中宇柜

右 顔伝り一歌

年尾

やしの月を七折りし小
かづつとゆれ八姫を小膝
さくしりや〜

まはる

執中主人

幸主人の居り

おまじり

吉備に教

